

「企業に勤務する社員を対象とした、起業家養成プログラムの効果測定にかかる調査研究：キリンホールディングス社内起業プログラム（キリンビジネスチャレンジ）参加者を対象に」に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2025 年 7 月 11 日 ～2027 年 3 月 31 日
研究課題	企業に勤務する社員を対象とした、起業家養成プログラムの効果測定にかかる調査研究：キリンホールディングス社内起業プログラム（キリンビジネスチャレンジ）参加者を対象に
研究の概要	本研究は、現代企業における戦略的人材開発の中核施策として注目される「社内起業家育成プログラム（Corporate Entrepreneurship Program）」の実効性を、定量的に評価・分析することを目的とする。特に、キリンホールディングス株式会社が展開する社内起業プログラム「キリンビジネスチャレンジ」に着目し、参加者の心理的・行動的特性（起業意思、実行力、創造性、視点取得力）に与える教育的介入効果を、縦断的かつ多変量的に評価することである。 起業家教育は従来、主に大学を中心とした教育機関で展開されてきたが、近年企業において、既存事業の枠組みにとらわれない新規事業創出や、イノベーション志向の組織文化の醸成を目的としたプログラムが多数導入されている。 しかしながら、企業という実務現場における類似のプログラムに対して、教育機関同等の理論的厳密さを伴った評価研究はほとんど存在せず、特に行動意図や非認知能力といった心理的側面への影響については定量的エビデンスが不足している。 本研究では、先行研究で有効性が示された縦断的分析フレームワーク（Jin et al., 2022）を活用し、参加者の変容プロセスを可視化する。また、Grit（Duckworth et al., 2007）という新たな構成概念を組み込み、現場の持続的挑戦を支える能力育成にまで評価を広げることで、企業の起業家育成に対する学術的裏付けを提供する。 対象：キリンビジネスチャレンジ 2025 プログラム参加者 方法：各参加者の起業意思の経時的な成長を測定するために、プログラム前、中、後の計 3 回、アンケート調査を実施する。
研究組織	研究代表者： 島岡未来子 神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 教授 研究分担者： 鬼頭朋見 早稲田大学 佐山弘樹 Binghamton University, State University of New York / 早稲田大学 JIN Fuhe, The College of New Jersey WANG Sheng-Bin, National Yang Ming Chiao Tung University TSAI, Chou-Yu Binghamton University, State University of New York 西前純子 神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科 修士課程 長谷川幸司 キリンホールディングス株式会社 金子裕司 キリンホールディングス株式会社 田中吉隆 キリンホールディングス株式会社
個人情報の取扱い	・取り扱いに配慮を要する資料：氏名、年齢、性別、職務経験 ・共同研究者とは、共同利用する個人情報の項目（氏名、年齢、性別、職務経験）情報は、全てパスワードをかけて BOX 上で受け渡しを行う。 ・各研究者のローカル端末に保管する必要がある場合は、研究代表者は S H I の施錠付き

	研究室に設置しているノートパソコンにデータをパスワードをかけて保管する。共同研究者は各人が保持するPC上でパスワードをかけて保管する。情報漏洩対策として、すべてのデータにはパスワードを設定することで対策を行う。また、ノートパソコンの管理体制として、該当者の保持するノートパソコンは、パスワードにて施錠し、他人が閲覧できないよう対策を行う。 ・研究終了後 5 年後には、電子データをすべて完全に消去する。
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 教授 島岡未来子

TEL：044-589-8100（代表）